

## 2020年度 実施概要のお知らせ



先般、11月1日、同日9時30分の萩生田光一文部科学大臣からの英語民間試験活用の延期発表を受けまして、本件に関わる「大学入試英語成績提供システム」にかかる英検協会が実施運営する、「英検 2020 1 day S-CBT」、「英検 2020 2 days S-Interview」、「英検 CBT」、「TEAP」、「TEAP CBT」、「IELTS」の各種試験におきまして、既に発表しております、2020年度の実施概要につきましては一旦見直し、再度、ご案内とさせていただきます旨をお知らせさせていただきました。

「大学入試英語成績提供システム」の制度自体の見直しということで、改めまして精査しなおし、このたび、2020年度の「TEAP CBT」の実施概要を決定いたしましたのでご案内申し上げます。

以下、ご査収のほど、宜しくお願い申し上げます。

### 【「TEAP CBT」2020年度 実施概要】 ※赤字・赤字が変更となった箇所

		2020年度 実施概要	2019年10月31日時点の「大学入試英語成績提供システム」導入に伴う公開内容
対象受験者		高校1年生以上	高校1年生以上
実施方式	RL	CBT	CBT
	W	CBT	CBT
	S	吹き込み	吹き込み
CEFR段階		A1～C1 ※1	A1～C1 ※1
検定料(税込)		4技能：15,000円	4技能：15,000円
検定料減免措置		— (なし)	14,250円
試験日程	第1回	6月7日(日)	6月7日(日)
	第2回	8月16日(日)	8月16日(日)
	第3回	10月25日(日)	11月3日(火・祝)
受験日数		1日	1日
受験可能回数		各検定回それぞれ1回	各検定回それぞれ1回
会場数		全国13都道府県で実施 北海道、宮城、埼玉、千葉、東京、神奈川、長野、愛知、京都、大阪、兵庫、広島、福岡	全国16都道府県で実施 北海道、宮城、埼玉、千葉、東京、神奈川、石川、長野、愛知、京都、大阪、兵庫、広島、香川、福岡、沖縄
申込方法		【個人】インターネット申込	【個人】インターネット申込
障がい等のある受験生への配慮		なし	なし

※1：CEFRの低い段階から順に記載

R: Reading, L: Listening, W: Writing, S: Speaking  
CBT：“computer-based testing”の略で、コンピューターを使用して受験するテスト

#### 【変更理由】

- 検定料減免措置について
  - ・文科大臣の発表のとおり、「大学入試英語成績提供システム」の延期に伴い要件自体がなくなったため。
- 第3回 試験日程について
  - ・直近の受験者数データと各種検定試験日程とのバランスを考慮し、7月5日発表時の日程に再度変更した。
- 会場数について
  - ・上記のとおり、要件自体がなくなり、直近の受験者数データを考慮して決定した。

詳細につきましては TEAP CBT ウェブサイト (<https://www.eiken.or.jp/teap/cbt/>) をご高覧ください。